足利商工会議所会報 Ashikaga Chamber of Commerce and Industry

友愛

8月20日(毎月20日発行)　第812号

2020年／令和2年　定価1部　100円

発行所　足利商工会議所
〒326-8502　栃木県足利市通3丁目2757
TEL 0284(21)1354　FAX 0284(21)6294
URL http://www.ashikaga.info/　E-mail acci@watv.ne.jp

題字　板橋敏雄
編集兼発行人　福島　靖　　印刷所　足利印刷株式会社

主な記事から

新型コロナへの支援策メニュー……2・3頁
応援します!新しいお店……4・5頁
本橋和幸氏を常議員に選任・臨時議員総会…6頁

個人5万円 法人10万円 足利市新型コロナ支援金 事業継続に経済対策拡充!!

足利商工会議所では、新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の相談を受付中。今号では、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した市の施策「新型コロナウイルス感染症対策支援金」を2頁で紹介するほか、国の持続化補助金(一般型・コロナ型)や持続化給付金、家賃支援給付金についても紹介する。当所のホームページでも、随時新着情報を掲載しているのでご確認を。

問合せは、足利商工会議所(☎21―1354)へ。

とちぎ応援プレミアムチケット販売開始

発行総額60億円 取扱店募集中!

栃木県では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域企業を応援すべく、県内で利用できる「とちぎ応援プレミアムチケット」を販売している。

チケットは1冊6千円分を5千円で販売。県内市町に住所を有する方、県内に通勤・通学する方が1人2冊まで購入可能で、購入時に本人確認ができる「身分証明書等」の提示が必要。販売窓口は県内の郵便局311か所で9月30日まで取り扱っている。

また、チケットの取扱店も9月30日まで募集している。

以上、同事業の概要について掲載。チケット購入及び取扱店申込に関する詳細は専用ホームページ(「とちぎ応援プレミアムチケット」で検索)まで。

(本島記)

加盟店募集!

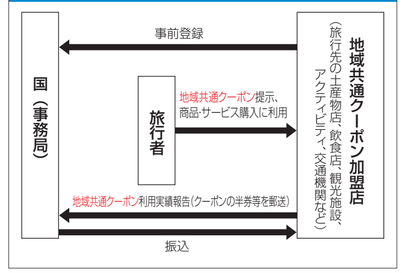
Go Toトラベル地域共通クーポン

Go Toトラベル事業は、ウィズコロナの時代における「新しい生活様式」に基づく旅のあり方を普及、定着させるもので、国内旅行を対象に宿泊・日帰り旅行代金の1/2相当額を支援するもの。支援額の内、7割は旅行代金の割引、3割は旅行先で使える地域共通クーポンとして付与される。現在は、7割の旅行代金の割引のみの支援となっているが、9月以降(本格実施日は9月以降で決まり次第公表予定)に、地域共通クーポン付の本格実施を予定している。

それに伴い、地域共通クーポンの加盟店の募集が間もなく開始される予定。クーポン利用可能店舗は、旅行先の土産物店、飲食店、観光施設、交通機関など幅広い業種を対象としており、加盟店は、業界別ガイドラインに沿って旅行者が安全安心に旅行できる環境を整備することが求められる。

地域共通クーポン加盟店の登録方法は、詳細が決まり次第、Go Toトラベル事務局公式サイト(https://goto.jata-net.or.jp/)に掲載されるほか、専用コールセンター(0570―002―442)も設置されている。また、制度説明会が開催されている。日程・申込みは公式サイトから。

(五月女記)



広報宣伝や販路開拓に! 足利ブランド申請受付中

足利商工会議所では、平成22年度より「足利ブランド認出協議会」を設置し、高い技術力によって生み出された商品・製品や、足利らしさが感じられる飲食店のメニューを『足利ブランド』として認定、広く市内外に発信することで、産業及び観光の振興や地域経済の活性化を推進している。

今月から、第5回目となる認定品の公募をスタートした。認定品は、カタログやホームページ等での広報宣伝をはじめ、各種展示会での販路開拓など、売上拡大に向けた各種支援を受けられることから、多数の商品・製品・飲食店メニューの応募を呼びかけている。詳細は折込みチラシ参照。

(前原記)

陶器・クラフトアートまつり 新型コロナウイルスの影響で中止に

陶器・クラフトアートまつりの中止を決めた。同委員会では、直前まで様々な方法を検討したが、新型コロナウイルスの感染が拡大を続けている状況を鑑み、来場者および関係者の健康・安全面を第一に考慮し中止を決定した。

(五月女記)

地元で働こう!!

9/3(木) 地域企業就職ガイダンス

足利地区雇用協会(冨士ゼロックス事業所内)並びに足利商工会議所では、来春求人採用を予定している地元企業が参加する就職ガイダンス(合同企業セミナー)を9月3日に開催する。

同ガイダンスは「労務担当者から直接説明が聞け、企業の雰囲気も伝わる」場として参加者にとって一度に多数の企業と巡り合えるチャンスであり、企業にとっても幅広い人材に巡り合う機会として人材確保の面で大きなメリットがある。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を整えた上での開催。内容は次の通り。

◆日時:9月3日(木)午後1時～4時
◆対象:令和3年3月卒業の大学・短大・専門学校生(新卒者)及び中途採用、転職希望者等一般求職者
◆参加企業:採用を行う20社を予定
◆主催:足利地区雇用協会・足利商工会議所
◆申込方法:工業課まで電話(☎21―1354)またはメール(acci@watv.ne.jp)で申込。なお、当所のホームページでも情報を掲載。

(長島記)

足利ブランド認定商品

創業80年以上の会員事業所を表彰します

＝足利商工会議所創立80周年記念事業＝

足利商工会議所は、昭和15年10月15日に創立され、今年創立80周年を迎えることから、これに因み創業80年以上の会員事業所を表彰いたします。昭和15年以前に創業された事業所は、所定の申請書に必要事項を記入の上、お申し込みください。本年10月15日(木)に開催される足利商工会議所創立80周年記念式典の席上、表彰します。なお、新型コロナウイルス等の影響により、式典は中止される場合がありますのでご了承ください。

締め切りは9月11日(金)、詳細は総務課(☎21―1354)まで。

足利商工会議所80年のあゆみ③

昭和35年～44年　高度経済成長期

足利商工会議所は昭和15年10月15日に設立され、本年創立80周年を迎える。今回は80年を振り返るシリーズの3回目。昭和35年の御厨商工会の独立から昭和44年の商工会議所会館の落成までを振り返る。

年号	足利商工会議所のできごと
1960年(昭和35年)	・商工会法施行で御厨商工会が商工会議所から分離独立 ・坂西商工会が分離独立 ・日商計算尺技能検定試験を当所で開催
1961年(昭和36年)	・足利トリコット工業団地(協)設立認可される
1962年(昭和37年)	・足利郵便協力会発足
1963年(昭和38年)	・長竹寅治氏、会頭に就任 ・足利商工ニュース100号発行 6代目会頭　長竹寅治氏 商工ニュース100号
1965年(昭和40年)	・県・商工会議所・繊維工業試験場等が協力し、夜の短期大学「中小企業技術者研修会」を開催 ・田中橋の本建設促進を栃木県に陳情
1966年(昭和41年)	・栃木県商工会議所議員大会を市民会館で開催 ・足利地区雇用協会発足 ・足利中央商店街(協)を設立、中央商店街の近代化事業に着手
1967年(昭和42年)	・内田元四郎氏、会頭に就任 ・両毛五市商工会議所が県境を越え両毛経済圏の開発を図る両毛経済開発協議会を開催 7代目会頭　内田元四郎氏
1968年(昭和43年)	・会員増強運動実施、会員数1,652名 ・会員2,000事業所突破 ・大手事業所懇談会が発足
1969年(昭和44年)	・商工会議所会館(有楽町835番地)落成 ・働きながら学ぶ従業員のための当所が開校運動を進めた足利女子高西分校(昼間二部制／47年に足利西高校として独立)で入学式 ・足利大型店連絡協議会発足 商工会議所会館(有楽町)

マスクを市とフードバンクに寄贈

女性会・青年部

写真右から和泉聡市長にマスクを渡す畑澤女性会長、石井青年部会長、照本女性会副会長

足利商工会議所女性会(畑澤洋子会長)と青年部(石井修一会長)では、新型コロナウイルス感染拡大防止に役立ててもらおうと、6月から1か月間、商工会議所役員・議員や女性会、青年部メンバーに未使用マスクの寄付を募った。

布製マスク138枚は7月9日に友愛会館で、フードバンクあしかが(運営／吉田永理子氏)に寄贈。フードバンクあしかがは、家庭や企業などから食料品を募り市内を中心に生活が苦しい人たちに無償で提供する団体。

また、不織布マスク3142枚は7月21日に市役所を訪問し和泉市長に寄贈、マスクを必要とする各福祉施設などで活用される。

(小林一記)

かわらばんを発行 緑がおいしい北の郷探偵団

商工会議所のまちおこし探偵団の「緑がおいしい北の郷探偵団」(中嶋昇会長)では、新たな情報発信源として「緑がおいしい北の郷かわらばん」を発行した。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で大勢での集会が行えないことや地元メディアの休刊が相次いだことを受け、コロナ禍における状況にあっても交流を続けようと創刊されたもの。

誌面は、探偵団メンバーの手作りによるもので、内容はメンバーからのメッセージや寄稿、これまで行ってきたイベントや情報のアーカイブスや北の郷物語の紹介等。コロナ禍で大変な状況が続く中、多くの人々に探偵団の活動や存在について理解を深めてもらおうとの願いが込められている。

商工会議所、探偵団メンバー事業所、北郷公民会議所内・☎21―1354)まで。

(長島記)

対象者の推薦は8/28(金)まで

10/15(木) 産業功労者表彰式

足利商工会議所では、当市産業振興の発展に貢献のあった従業員等を、日本商工会議所表彰規則並びに当所産業功労者表彰規則に基づき、次により表彰します。但し、新型コロナウイルス感染症の影響で式典は中止(表彰状、記念品は授与します)される場合がある。

1. 表彰対象者

足利商工会議所会員事業所の従業員並びに協力事業所(下請事業所)、5S推進事業所の事業主及び従業員。

2. 表彰の種類及び条件

(1)日本商工会議所会頭、足利商工会議所会頭連名表彰(以下連名表彰という)

同一事業所に30年以上勤務する従業員で、勤務成績が優秀で他の模範となる者。

(2)足利商工会議所会頭表彰

同一事業所において満5年以上勤務する者。

(3)協力事業所表彰

同一事業所に3年以上勤務の従業員で成績優秀な者。

①永年勤続従業員表彰

同一事業所に継続して5年以上協力し、その事業所の発展に特に貢献のあった事業。

④5S推進事業所表彰

足利5S学校より推薦のあった会員事業所の事業主及び従業員。

(3)表彰の人数

連名表彰、足利商工会議所会頭表彰の被表彰者の推薦人数は限定しません。

(4)勤務年数及び協力年数の算出

基準日／10月15日(木)

(5)被表彰者の推薦の方法

所定の推薦書に必要事項を記入のうえ、表彰負担金を添えて当所友愛会館窓口に提出ください。

(6)表彰負担金(会員事業所負担金)

足利商工会議所表彰負担金:1名つき5000円

協力事業所表彰負担金:1事業所につき6000円。(推薦した被表彰者が審査会で表彰を否決された場合は返却します)

(7)表彰日時

10月15日(木)午後4時(産業功労者表彰式)

(8)推薦締め切り日

8月28日(金)

(9)問合せ

足利商工会議所総務課(☎21―1354)まで。

(石井記)

創立80周年記念!! 会員親睦ゴルフ大会

10/28(水)

足利商工会議所では、会員相互の親睦と健康増進に役立てるべく、次により第35回会員親睦ゴルフ大会を、当所創立80周年の記念イベントとして会員事業所の代表者並びに従業員を対象に開催する。

◆日時:10月28日(水)雨天決行
◆場所:足利城ゴルフ倶楽部
◆競技方法:(1)18ホールストロークプレーと、ハンデは新ペリア方式とする。(2)ハンデ40で打ち切り。(2)スルーザグリーン6インチリプレース、他はローカルルールとする。(3)順位の決定で同ネットの場合①年齢順、②グロススコア順)
◆参加資格:足利商工会議所会員事業所代表者及び従業員に限る。
◆参加費:2000円(賞品代プレー費(7000円)は参加者負担。
※キャンセルの場合、参加費は返却不可。
◆表彰式及びパーティ:10月28日(水)午後5時30分～
会場:足利商工会議所友愛会館(パーティ費は商工会議所で負担の予定であるが、パーティ・表彰式は新型コロナウイルスの影響により中止の場合あり)
賞品:優勝、準優勝、3位～各賞、折り返し優勝・準優勝、ニヤピン賞、ドラコン賞、ベスグロ賞、女子ベスグロ賞、ブービー賞など
※申込み方法:所定の申込書に記入の上、参加費を添えて商工会議所友愛会館まで。先着順で定員200名(50組)になり次第締め切り。
①1企業3組以内とする。②4名1組を申し込み基準とする。③4名以下の場合実行委員会で組み合わせを行う。④参加者には組み合わせ表及びスタート時間表、競技ルールなどを後日送付する。

(石井記)

戸塚守議員に経済産業大臣表彰
多年に亘る電気保安功労で

戸塚守議員（戸塚電工㈱代表取締役社長、栃木県電気工事業工業組合副理事長／足利支部長）が多年にわたる電気保安功労により経済産業大臣表彰を受賞し、8月4日に都内で行われた表彰式に臨んだ。

戸塚議員は41年の永きにわたり電気工事業に従事され、現在まで無事故・無災害を継続されるなど、電気保安技術者として実直且つ真摯に仕事に取り組まれている。

組合活動においても栃木県電気工事業工業組合副理事長と足利支部長を兼務され、一般用電気工作物調査業務及び点検業務等の運営を通して、電気安全・保安の確保に寄与される等、市内及び県内全域を見据えた電気保安の向上を図るべく卓越したリーダーシップを発揮し、幅広く活躍されている。また、栃木県をはじめ県内全市町との「災害時における電気設備の復旧等に関する協定書」の締結にも中心的役割を果たした。今回の受賞はこれらが総合的に評価されてのもの。

益々のご活躍をお祈り申し上げます。（石井記）

No.270150

新会社設立！7月20日再刊
㈱両毛新聞社

巴町 電話21－1366 2543

5月9日号をもって休刊した「日刊両毛新聞」は同名の新法人として従来の社屋のまま川島順一取締役社長が就任し、旧法人の代表取締役社長であった岡部功氏は取締役会長となり執筆・紙面制作を継続している。川島社長は市内で繊維会社を営む一家の長男で、都内で勤務したあと足利に戻り、骨董品・美術品・古書買取業を経営。長年愛読していた同紙の休刊を惜しみ経営に名乗りを上げた。

「紙面はこれまでのスタイルを受け継ぎつつ、足利の地域性に特化した情報を発信したい」と川島社長。

月曜から金曜の週5回発行。金曜は週末版として真数を増やし4真に。購読料は月額1500円（郵送の場合は2500円）。（戸叶記）

No.830027

飛沫感染防止アクリルパネル板を販売
やぐも商店

通4丁目 電話21－4484 2812－12

「やぐも商店」（関口豊子代表）は、2019年7月からレーザー製品の製造販売業を営んでいる。関口代表は、2006年からレーザー加工機の販売会社に就職、レーザー加工に携わったことをきっかけに地域に貢献したいと思うようになったとのこと。

今回、レーザー加工機を使って、新型コロナ飛沫感染予防対策として圧倒的に不足しているアクリルパネル（仕切り板）を顧客のニーズに合わせた規格寸法で製造販売をはじめた。基本は3種類。500㎜×600㎜（脚2個）が6500円、600㎜×900㎜（脚4個）が9500円、600㎜×1200㎜（脚4個）が11500円（いずれも税別）。アクリルパネル（仕切り板）は、お客様の設置場所によって大きさを自由にオーダーできる（別途見積もり）。アクリル板は、アルコールなどの消毒液等で清掃しても問題なく使えるとのこと。

なお、友愛会館1階の総合カウンターへ完成したアクリルパネル板1台を寄贈した。大きさは、縦600㎜×横900㎜。

「市内の事業所や公共施設等で活用してもらえれば」と関口代表。（柏崎記）

No.270150

ラーメン・焼き鳥のお店
福よし

福居町 電話55－4568 836－2

今年4月、福居町にラーメンと焼き鳥の店「福よし」がオープンした。

醤油スープの手延べラーメン（650円）をベースに、上州麦豚ロース唐揚げが入ったパーコー麺（980円）、唐揚げラーメン（880円）、チャーシュー麺（880円）など豊富な種類。唐揚げ、チャーシューも銘柄鶏・銘柄上州麦豚の旨味を十分にひきたてた絶品。麺はツルツルの舌触りとコシが手延べの特徴。ラーメン、ギョーザ、ご飯、漬物、フルーツがセットになったランチセットは税込1000円とリーズナブルでおすすめ。

備長炭の高火力で焼き上げた焼き鳥（税込300円～）は、ビールのおつまみにぴったり。炭素100%の備長炭で焼くことで肉特有の獣臭を消し、遠赤外線効果でふっくらとジューシー。弁当も販売している。

「お客様の「美味しかった」の一言がほしくて、心を込めて丹念に作っています。食材も安全・安心をモットーに調理しています」と植松代表。8月末まで手延べラーメン通常650円のところ400円で提供。ラーメンを単品で注文の場合は大盛無料。

営業時間は午前11時30分～午後3時、午後5時～10時（予約の場合変更有）。月曜、第2第4火曜定休。（北川記）

No.060019

ラーメンセット(1,000円)

パーコー麺(980円)

応援します！新しいお店

懐かしのゲームと飲食が楽しめるお店
アミューズメントカフェN

田中町 電話64－8918 917－3

牛タン塩こうじがけ

足利デザインビューティ専門学校南側に今年3月にオープンした「アミューズメントカフェN」（川原井康寛代表）は、昔懐かしいアーケードゲームとお酒や料理が楽しめるお店。

店内は、1階が昔の駄菓子屋さんのような雰囲気でアーケードゲームの筐体をテーブルにした飲食スペース。2階が筆筒やブラウン管テレビが置かれた昔ながらの和室（予約で貸切可能）。

アーケードゲームは160種類あり、幅広い世代から人気を集めている。

料理は、ロースト豚丼や足利名物カラリコシュウマイをアレンジした揚げシュウマイ、レアチーズアイスケーキなどを多数揃えているが、牛タン塩こうじがけは好評で、水曜、連休明けの翌平日は定休。（長島記）

No.111140

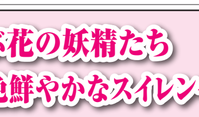
進学・学習支援型放課後等デイサービス
㈱TMアカデミー

借宿町 電話22－3985 420－1

「㈱TMアカデミー」（望月俊晴社長）は、障がいのある小・中・高校生向けの進学・学習支援型放課後等デイサービス「陽のあたる教室」を開講した。

望月代表は、身体・精神知的障害のある利用者のサポート経験を通して「必要なサポートで自立した社会生活を送れたのでは」と感じたと同時に障がいのある子供が進学や就職の際に必要な支援が受けられず、引きこもりになりがちな現状から、積極的に支援を行いたいとの思いで開講を決意。進級・進学・就職と発的に取り組むようになった」との声が届いているそうだ。「秘密厳守・完全個別対応の上で見学・相談に随時対応しています。学習や人間関係などからしてもお子様の将来の発達が気になる場合は、気軽に問合せを」と望月社長。

営業時間は、平日午前10時～午後7時、土曜午前9時～午後6時まで。日、月曜定休。（長島記）



利用者の保護者からは「言葉の発声がスムーズになった」、「勉強に自いった重要なライフスキルル、手や指先の感覚をトレーニングする専門プログラムを多数用意。また利用では導入事例のないインターネットを通じゲーム感覚で学べる対話型のeラーニングを取り入れる予定。

No.370160

水辺に浮かぶ花の妖精たち
～可憐に咲き誇る色鮮やかなスイレン～

期　間：7月23日(木)～9月18日(金)
　　※9月2日(水)・3日(木)は臨時休園
時　間：午前10時～午後4時
(諸般の事情により営業時間等が変更になる場合もあります)
入園料：大人400～600円、子供200～300円
問合せ：あしかがフラワーパーク(☎91－4939)

ロマンチックタウン足利写真コンクール
全応募作品展示会

毎年春に開催している「ロマンチックタウン足利写真コンクール全応募作品展示会」を下記の日程で開催する。これは、新型コロナウイルス感染症による外出自粛要請により4月から延期していたもの。

問合せは、足利商工会議所総務課(☎21－1354)まで。

期　間：9月5日(土)～9月27日(日)午前10時～午後5時
場　所：足利商工会議所友愛会館1階市民ギャラリー
入場料：無料

最優秀賞『フィナーレを彩る』　撮影／八木橋裕介さん

地域密着型の小規模介護施設オープン
デイサービスうらら(同晴麗)

小俣町 電話22－6078 807－2

合同会社晴麗（石井昭子代表社員）が運営する地域密着型の介護施設「デイサービスうらら」がオープンした。

「デイサービスうらら」は、要支援1～2と事業支援者を対象としたデイサービスで、定員9人の小規模施設。小規模だからこそ、アットホームな空間づくりに努め、利用者への目配り気配りが行きわたるよう一人一人にベストな支援プランを提供しており、安心して一日を過ごすことができる。また、利用者へ提供される食事は、旬の食材を取り入れた手作り料理で、食べやすいよう調理にも工夫が施されている。

さらに、看護師や社会福祉士事、調理師などの資格を持った専門スタッフも所属しており、利用者の健康管理を徹底し、施設に到着後はすぐに健康チェックを行っているほか、新型コロナウイルス感染症対策として手洗い・うがいの徹底と施設内をこまめに消毒している。

同施設では、利用を検討している方や家族が安心して利用できるよう、事前の施設体験（予約制）を無料で実施している。施設内の雰囲気や環境、食事内容などが事前に体験できるため好評とのこと。

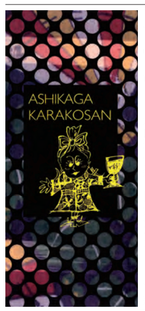
「利用者様とスタッフとが家族のように一つになれるアットホームな雰囲気づくりを提供し、長く利用いただける施設を目指している」と石井代表。大勢が苦手な方や少人数を希望する方などの問合せも増えてきているとのこと。

営業時間は午前8時30分～午後5時30分まで。土・日定休。（武井記）

No.270156

ハイカラでカラフルなカラコさんが足利土産を紹介
㈱HELLO

朝倉町 電話090－6523－3288 2－1－3
URL:https://www.ashikaga-karako.jp/

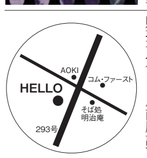


足利ブランド認定品の「國寶ラムネ 足利銘仙ラッピング」の販売を行う㈱HELLO（酒井洋子代表取締役）では、足利にちなんだ、足利産にこだわった商品を取り揃えている。「ASHIKAGAKARAKOSAN／アシカガカラコサン」という足利応援キャラクターを誕生させ、同キャラクターが足利らしい商品を紹介するというコンセプトのもと、「足利銘仙」の柄を製品に施した新商品「KARAKOSAN銘仙がまぐち」、「KARAKOSAN銘仙マスク」を開発した。

カラフルでBigな銘仙がまぐちは、菊柄など3種類、財布や小物入れとして利用可能。銘仙マスクは、鬱玉柄など3種類、口元がオシャレで華やかに。どちらの商品にもかわいいカラフルチャームが付いている。

その他にも、お土産や贈答品にワインやラムネ、マリネ、ピリカラこんにゃく等をラインナップ。

「今後も足利らしい商品づくりをしていきたい」と酒井代表。Ashikaga Karakosanホームページや朝倉町の足利B・S・Cで購入できるほか太平記館でも販売予定。（前原記）



No.210752

日赤通信
地域の中核病院として安心して受診できる病院を目指して

新型コロナウイルスの感染が拡大している中で、足利赤十字病院が感染症に強い安心できる病院であると注目を集めている。

足利赤十字病院は、一般病棟を全室個室化しており、尚且つ高度なセキュリティーシステムを導入し、患者・スタッフ動線を完全に分けることで、感染・非感染ゾーンを完全分離することができている。そのため、新しい診療材料の搬入の動線と使用済み診療材料・感染性廃棄物などの院内動線は交差することはない。

今日本の多くの病院は個室率、差額ベッドの数は極めて低く設立母体ごとに病床数に対してその割合が定められている。国立系の病院は20%、自治体病院は30%、民間でも50%であり、日本の病院のほとんどは4人部屋が主である。コロナウイルスによる院内感染が騒がれているが様々な報道、専門家のコメントも4人部屋でのコロナの院内感染をどのように制御するかという対策が検討されている。同院のように全室個室の病院は極めて稀であり、感染制御やプライバシー、セキュリティーの確保など全室個室化の効果は非常に高い。

また、同院は陰圧室が10部屋あり、個室でも透析が必要なコロナウイルス感染患者や重症なコロナ感染患者の治療を行うことができる仕様になっている。

国際基準の機能評価（JCI）を取得して患者安全と感染制御に対して先進的取り組みも評価されている。今まで同院ではPCR検査は1,000件を実施しており、コロナウイルスに強い病院として新しいスタイルでの診療を開始したことで注目を集めている。

その他にも、来院者全員に手指消毒、AI体温検知カメラによる体温測定、マスク着用の徹底、入院患者への面会禁止、飛沫感染を防止するためにエントランスホールのテーブルや椅子を撤去するなど、各所に様々な感染対策が施されている。

小松本院長は、「感染に関しても職員教育を徹底しており、今後も院内感染、職員感染ゼロを目指す。コロナ禍であるが全ての患者さまが安心してかかれる病院として市民のニードに応えていきたい。」としている。

4床室・6床室の旧病院　全室個室の現病院

8/30(日) 想田和弘監督作品『精神0』上映イベント

足利市出身の映画監督・想田和弘氏の作品『精神0』の上映イベントが下記の通り開催される。『精神0』は、世界で絶賛された『精神』（08年）の主人公の一人である精神科医の突然の引退から妻と二人の新しい生活を追ったドキュメンタリー映画。第70回ベルリン国際映画フォーラム部門エキュメニカル審査員賞受賞作品。

◆日　時：8月30日(日)　1回目／12:30開場　13:00上映
　　2回目／15:15開場　16:00上映
※いずれも終了後、想田監督の舞台挨拶を予定
◆会　場：ユナイテッド・シネマ・アシコタウンあしかが
◆入場料：前売り1,000円(当日1,200円)
◆プレイガイド：足利市民会館、足利市民プラザ
◆主　催：映画『精神0』を観る会